

○令和3年度～令和7年度における取組方針の実施状況

| 取組方針 | 取組機関 | 実施状況 | | | | |
|--|---------------------|--|-----------------------------|-------------------------------|--|-------|
| | | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和7年度 |
| ①住民自らが危機を認識した的確な避難行動を行うための取組 | | | | | | |
| 洪水氾濫を未然に防ぐ対策の推進 | | | | | | |
| ・堤防整備等 | 国交省 | | | | | |
| 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備 | | | | | | |
| ・洪水に対しリスクの高い箇所を監視する簡易水位計等の整備 | 国交省 | | | | | |
| ・避難行動等に資する情報提供設備の整備及び水位予測の精度向上 | 国交省 | | | | | |
| 想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等 | | | | | | |
| ・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図、氾濫シミュレーションの公表 | 島根県 | | | | | |
| ・想定最大規模降雨に対応したハザードマップに基づく避難計画の見直し(避難場所及び避難経路の検討、広域避難の必要性検討、隣接市町との洪水時の連絡体制の検討) | 江津市、川本町、美郷町、邑南町 | 旧桜江町における避難計画の見直しについて検討を行った。 | 旧桜江町における地区避難計画作成に向けて検討を行った。 | 旧桜江町における地区防災計画作成に向けて検討を行った。 | 桜江地区における地区防災計画作成が完了した。江津地区にも地区防災計画のひな形を送るなど作成を促した。 | |
| ・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づく避難指示等を発令する範囲の見直し | 江津市、川本町、美郷町、邑南町 | 検討の結果、現行の範囲で変更なし | 検討の結果、現行の範囲で変更なし | 検討の結果、現行の範囲で変更なし | 検討の結果、現行の範囲で変更なし | |
| ・洪水浸水想定区域内の要配慮者（社会福祉施設等）利用施設の管理者が策定する避難確保計画作成等・訓練実施の支援や定住外国人、観光客等を対象とした避難情報の提供 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町 | 全ての要配慮者利用施設における避難確保計画の策定に向けてフォローアップを実施 | 計画に基づく訓練等の支援を行った。 | 計画に基づく訓練等の支援を行った | 計画に基づく訓練の支援を行った。新たに浸水想定区域に入った施設に対し、計画の作成支援を行った。 | |
| ・夜間、荒天時における避難指示等の発令基準の作成・避難誘導体制の検討 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町 | 避難情報発令判断基準の改正を行った | 未実施 | 地区防災計画作成の過程で一部で協議を行った | 地区防災計画作成の過程で一部で協議を行った | |
| ・江の川（下流）の水害リスクを踏まえ、商工会議所等と連携した企業向け水害（防災）教育及び大規模氾濫を想定した自衛水防の講習会や訓練の実施 | 協議会全体 | 桜江町商工会と連名で事業継続力強化支援計画を策定し、小規模事業者の業務継続計画策定の支援体制を構築した | 未実施 | 開催に向けて協議を行ったが日程等の問題で開催できなかった。 | 未実施 | |
| ・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップを作成し、洪水浸水想定区域内の各戸・事業所への配付やまごまごハザードマップによる災害リスクの現地表示の実施 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町 | 海拔表示板や避難所看板の維持を行った。 | 海拔表示板や避難所看板の維持を行った。 | 表示板等の維持を行った | 海拔表示板や避難所看板などの維持を行った | |
| 多様な防災活動を含むタイムラインの作成 | | | | | | |
| ・河川管理者、沿川自治体、住民、交通サービス、道路管理者等と連携したタイムラインの運用及び見直し | 協議会全体 | 他機関と連携したタイムライン改正の検討を行った 桜江地区の住民に対してマイタイムラインの勉強会を行った | 未実施 | 未実施 | 未実施 | |
| 情報伝達、避難計画等に関する事項 | | | | | | |
| ・洪水時における河川管理者からの情報提供等（ホットラインの構築） | 協議会全体 | ホットラインの確認を行った | ホットラインの確認を行った | 実施 | ホットラインの確認を行った | |
| ・ダム放流情報を活用した避難体系の確立 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町、国交省 | 未実施 | 未実施 | 未実施 | 未実施(ダム関係機関との情報共有や連絡などは行っている) | |

○令和3年度～令和7年度における取組方針の実施状況

| 取組方針 | 取組機関 | 実施状況 | | | | |
|--|-------------------------|-------------------|-----------------|-----------------|----------------------|-------|
| | | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和7年度 |
| 防災教育や防災知識の普及 | | | | | | |
| ・江の川（下流）における浸水イメージ動画の作成・公開 | 国交省 | | | | | |
| ・「川の防災情報」や地上デジタル放送のデータ放送、水害リスクラインの活用促進のための周知や二次元コード、SNSの有効活用 | 協議会全体 | 桜江地区住民に対して勉強会を実施 | 出前講座や広報誌等で周知 | 出前講座や広報誌等で周知 | 出前講座や広報誌等で周知 | |
| ・小中学校などと連携した江の川（下流）水系の洪水の特徴を踏まえた水害（防災）教育の普及・充実 | 協議会全体 | 出前講座等で水害（防災）教育を実施 | 実施 | 実施 | 実施 | |
| ・住民の水防災意識の向上に資するイメージ動画等のツールを活用した、より実践的な防災教育の実施、ダムや堤防施設の機能等に関する定期的な住民への説明会や情報提供、避難訓練への参加促進を実施 | 協議会全体 | 桜江地区住民に対して勉強会を実施 | ツールを活用した防災教育を実施 | ツールを活用した防災教育を実施 | ツールを活用した防災教育を実施 | |
| ・スマートフォン等へのプッシュ型の洪水情報発信 | 国交省 | | | | | |
| ・住民一人一人の避難計画・情報マップ（マイ・タイムライン）の作成促進 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町、島根県、国交省 | 桜江地区住民に対して勉強会を実施 | 未実施 | 未実施 | 住民対象のマイ・タイムライン研修を行った | |
| 減災・防災に関する国の支援 | | | | | | |
| ・適切な土地利用の促進 | 国交省 | | | | | |
| ・地域防災力の向上のための人材育成 | 国交省 | | | | | |
| ・水防災社会再構築に係る地方公共団体への財政的支援 | 国交省 | | | | | |
| ・代行制度による都道府県に対する技術支援 | 国交省 | | | | | |
| ・災害時及び災害復旧に対する支援 | 国交省 | | | | | |
| ・災害情報の地方公共団体との共有体制強化 | 国交省 | | | | | |
| ②氾濫特性を踏まえた効果的な水防活動 | | | | | | |
| 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備 | | | | | | |
| ・洪水に対しリスクの高い箇所を監視する簡易水位計等の整備(再掲) | 国交省 | | | | | |
| ・避難行動等に資する情報提供設備の整備及び水位予測の精度向上(再掲) | 国交省 | | | | | |
| ・樋門の無動力化の推進 | 国交省 | | | | | |

○令和3年度～令和7年度における取組方針の実施状況

| 取組方針 | 取組機関 | 実施状況 | | | | |
|---|-------------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|-------|
| | | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和7年度 |
| 水防活動の効率化及び水防体制の強化 | | | | | | |
| ・消防団員と兼務する水防団員への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施及び人員の確保 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町 | 水防団幹部に対して連絡体制の確認を行った | 連絡体制の確認を行った | 連絡体制の確認を行った | 連絡体制の確認を行った | |
| ・江の川（下流）の重要水防箇所等洪水に対しリスクが高い区間について消防団員と兼務する水防団員や地域住民が参加する合同点検を実施 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町、国交省 | 出水時に水防団員による点検を実施 | 水防団により実施 | 水防団により実施 | 水防団により実施 | |
| ・水防活動の知識習得と技術力向上のため、総合防災訓練等と合わせて、水防専門家を講師とした講習会を実施 | 協議会全体 | 水防団員に排水ポンプ等の実技指導を行った | 水防団員に排水ポンプ等の実技指導を行った | 水防団員が排水ポンプ等の操作訓練を行った | 水防団員が排水ポンプ等の操作訓練を行った | |
| ・備蓄水防資機材情報の共有及び非常時における相互支援方法の確認 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町、鳥根県、国交省 | 未実施 | 水防団による確認を行った | 確認を実施 | 確認を実施 | |
| ・市庁舎の水害時における対応について、業務継続計画を策定及び機能確保のための対策の充実 | 江津市、川本町、邑南町 | 未実施 | 未実施 | 改訂作業中 | 改訂作業中 | |
| ・樋門操作に関する人員の確保と操作訓練の実施 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町、鳥根県、国交省 | 樋門操作員研修会を実施した | 樋門操作員研修会を実施した | 樋門操作員研修会を実施した | 樋門操作員研修会を実施した | |
| ③浸水を一日も早く解消するための排水対策 | | | | | | |
| 排水作業準備計画（案）の作成及び排水訓練の実施 | | | | | | |
| ・排水作業準備計画に基づく排水訓練の実施 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町、国交省 | 未実施 | 未実施 | — | — | |
| ・排水設備の耐水性の強化 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町、鳥根県、国交省 | 未実施 | 未実施 | — | — | |

令和3年度～令和7年度における取組方針の実施状況

| 取組方針 | 取組機関 | 実施状況 | | | | |
|--|---------------------|---------------|--------------|-----------------|---------------------|-------|
| | | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和7年度 |
| ①住民自らが危機を認識した的確な避難行動を行うための取組 | | | | | | |
| 洪水氾濫を未然に防ぐ対策の推進 | | | | | | |
| ・堤防整備等 | 国交省 | | | | | |
| 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備 | | | | | | |
| ・洪水に対しリスクの高い箇所を監視する簡易水位計等の整備 | 国交省 | | | | | |
| ・避難行動等に資する情報提供設備の整備及び水位予測の精度向上 | 国交省 | | | | | |
| 想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等 | | | | | | |
| ・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図、氾濫シミュレーションの公表 | 島根県 | | | | | |
| ・想定最大規模降雨に対応したハザードマップに基づく避難計画の見直し(避難場所及び避難経路の検討、広域避難の必要性検討、隣接市町との洪水時の連絡体制の検討) | 江津市、川本町、美郷町、邑南町 | ハザードマップにより周知 | 福祉避難所の代替対応済み | 避難場所の再検討及び変更を実施 | 避難場所及び避難経路の見直し | |
| ・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づく避難指示等を発令する範囲の見直し | 江津市、川本町、美郷町、邑南町 | 見直し済 | 継続検証 | 検討実施 | 過去の水害時の時系列水位等データを検証 | |
| ・洪水浸水想定区域内の要配慮者（社会福祉施設等）利用施設の管理者が策定する避難確保計画作成等・訓練実施の支援や定住外国人、観光客等を対象とした避難情報の提供 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町 | 計画作成支援、訓練実施支援 | 実施済み | 福祉施設との協議を実施 | 計画更新作業のサポートを実施 | |
| ・夜間、荒天時における避難指示等の発令基準の作成・避難誘導体制の検討 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町 | 未実施 | 継続検証 | 町執行部との協議を実施 | 発令基準を検討 | |
| ・江の川（下流）の水害リスクを踏まえ、商工会議所等と連携した企業向け水害（防災）教育及び大規模氾濫を想定した自衛水防の講習会や訓練の実施 | 協議会全体 | 未実施 | 未実施 | 継続協議中 | 商工会等と協議 | |
| ・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップを作成し、洪水浸水想定区域内の各戸・事業所への配付やまごまごハザードマップによる災害リスクの現地表示の実施 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町 | ハザードマップにより周知 | 未実施 | 必要箇所について調査実施 | 現地表示実施の検討 | |
| 多様な防災活動を含むタイムラインの作成 | | | | | | |
| ・河川管理者、沿川自治体、住民、交通サービス、道路管理者等と連携したタイムラインの運用及び見直し | 協議会全体 | タイムライン検討会への参加 | 今年度は変動なし | 随時実施 | 随時見直し | |
| 情報伝達、避難計画等に関する事項 | | | | | | |
| ・洪水時における河川管理者からの情報提供等（ホットラインの構築） | 協議会全体 | 4月22日ホットライン訓練 | 実施済み | 随時実施 | 随時実施 | |
| ・ダム放流情報を活用した避難体系の確立 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町、国交省 | — | 盛り込み済み | 関係機関と連携 | 関係機関等と協議 | |

| 取組方針 | 取組機関 | 実施状況 | | | | |
|--|-------------------------|-------------------|--------|----------------------------|--|-------|
| | | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和7年度 |
| 防災教育や防災知識の普及 | | | | | | |
| ・江の川（下流）における浸水イメージ動画の作成・公開 | 国交省 | | | | | |
| ・「川の防災情報」や地上デジタル放送のデータ放送、水害リスクラインの活用促進のための周知や二次元コード、SNSの有効活用 | 協議会全体 | ハザードマップ、広報誌で周知 | 周知事業なし | 町公式LINE等で周知 | 町民への周知 | |
| ・小中学校などと連携した江の川（下流）水系の洪水の特徴を踏まえた水害（防災）教育の普及・充実 | 協議会全体 | 8月6日教職員向け研修会 | 小学校で実施 | 小学校で災害授業に合わせ実施 | 中学校で、防災授業を実施 | |
| ・住民の水防災意識の向上に資するイメージ動画等のツールを活用した、より実践的な防災教育の実施、ダムや堤防施設の機能等に関する定期的な住民への説明会や情報提供、避難訓練への参加促進を実施 | 協議会全体 | 5月30日、6月6日訓練実施 | 実施済み | 町全体での実施に合わせ、各自治会ごとに個別説明を実施 | 6月第1日曜日、第2日曜日に全町希望自治会を対象とした、避難訓練を実施 | |
| ・スマートフォン等へのプッシュ型の洪水情報発信 | 国交省 | | | | | |
| ・住民一人一人の避難計画・情報マップ（マイ・タイムライン）の作成促進 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町、島根県、国交省 | 10月10日マイタイムライン研修会 | 未実施 | 支援実施 | まちづくり意見交換会や、自治会長会議でマイタイムラインを説明。個別自主防災組織でも実施。 | |
| 減災・防災に関する国の支援 | | | | | | |
| ・適切な土地利用の促進 | 国交省 | | | | | |
| ・地域防災力の向上のための人材育成 | 国交省 | | | | | |
| ・水防災社会再構築に係る地方公共団体への財政的支援 | 国交省 | | | | | |
| ・代行制度による都道府県に対する技術支援 | 国交省 | | | | | |
| ・災害時及び災害復旧に対する支援 | 国交省 | | | | | |
| ・災害情報の地方公共団体との共有体制強化 | 国交省 | | | | | |
| ②氾濫特性を踏まえた効果的な水防活動 | | | | | | |
| 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備 | | | | | | |
| ・洪水に対しリスクの高い箇所を監視する簡易水位計等の整備(再掲) | 国交省 | | | | | |
| ・避難行動等に資する情報提供設備の整備及び水位予測の精度向上(再掲) | 国交省 | | | | | |
| ・樋門の無動力化の推進 | 国交省 | | | | | |

○令和3年度～令和7年度における取組方針の実施状況

| 取組方針 | 取組機関 | 実施状況 | | | | |
|---|-------------------------|------------|-------|------------------|------------------|-------|
| | | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和7年度 |
| 水防活動の効率化及び水防体制の強化 | | | | | | |
| ・消防団員と兼務する水防団員への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施及び人員の確保 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町 | 消防団により随時実施 | 出勤なし | 消防団により随時実施 | 消防団により随時実施 | |
| ・江の川（下流）の重要水防箇所等洪水に対しリスクが高い区間について消防団員と兼務する水防団員や地域住民が参加する合同点検を実施 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町、国交省 | 消防団により随時実施 | 一部で実施 | 浜田河川国道事務所と実施 | 浜田河川国道事務所と実施 | |
| ・水防活動の知識習得と技術力向上のため、総合防災訓練等と合わせて、水防専門家を講師とした講習会を実施 | 協議会全体 | 各分団の訓練で実施 | 実施済み | 各分団の訓練で実施 | 各分団の訓練で実施 | |
| ・備蓄水防資機材情報の共有及び非常時における相互支援方法の確認 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町、島根県、国交省 | 水防計画による確認 | 実施中 | 在庫点検を実施 | 水防計画による確認 | |
| ・市庁舎の水害時における対応について、業務継続計画を策定及び機能確保のための対策の充実 | 江津市、川本町、邑南町 | — | — | 必要に応じて業務継続計画の見直し | 必要に応じて業務継続計画を見直す | |
| ・樋門操作に関する人員の確保と操作訓練の実施 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町、島根県、国交省 | 6月7日実施 | 実施済み | 樋門等操作員研修で実施 | 樋門等操作員研修で実施 | |
| ③浸水を一日も早く解消するための排水対策 | | | | | | |
| 排水作業準備計画（案）の作成及び排水訓練の実施 | | | | | | |
| ・排水作業準備計画に基づく排水訓練の実施 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町、国交省 | 未実施 | — | 対象職員と作業確認 | 未定 | |
| ・排水設備の耐水性の強化 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町、島根県、国交省 | 未実施 | — | — | 内水排除施設の拡張中（因原） | |

○令和3年度～令和7年度における取組方針の実施状況

| 取組方針 | 取組機関 | 実施状況 | | | | |
|--|---------------------|---------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|--|-------|
| | | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和7年度 |
| ①住民自らが危機を認識した的確な避難行動を行うための取組 | | | | | | |
| 洪水氾濫を未然に防ぐ対策の推進 | | | | | | |
| ・堤防整備等 | 国交省 | | | | | |
| 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備 | | | | | | |
| ・洪水に対しリスクの高い箇所を監視する簡易水位計等の整備 | 国交省 | | | | | |
| ・避難行動等に資する情報提供設備の整備及び水位予測の精度向上 | 国交省 | | | | | |
| 想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等 | | | | | | |
| ・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図、氾濫シミュレーションの公表 | 島根県 | | | | | |
| ・想定最大規模降雨に対応したハザードマップに基づく避難計画の見直し(避難場所及び避難経路の検討、広域避難の必要性検討、隣接市町との洪水時の連絡体制の検討) | 江津市、川本町、美郷町、邑南町 | ハザードマップのデジタル化について検討を行った | デジタルハザードマップを構築した | デジタルハザードマップをHPに公開し、住民(一般)へ周知を実施 | デジタルハザードマップのデータはその都度に更新 | |
| ・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づく避難指示等を発令する範囲の見直し | 江津市、川本町、美郷町、邑南町 | 近年の数値を並列に整理し検証中 | 近年の数値を並列に整理し検証中 | 検証の結果、変更なし | 検証の結果、変更なし | |
| ・洪水浸水想定区域内の要配慮者(社会福祉施設等)利用施設の管理者が策定する避難確保計画作成等・訓練実施の支援や定住外国人、観光客等を対象とした避難情報の提供 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町 | 策定支援を行い策定を進めている。訓練についてはコロナ禍で未実施 | 支援は行っているが訓練はコロナ禍を考慮し未実施 | 町内の2施設で新たに作成 | 想定区域内の対象施設においては、計画策定済みで、今後は訓練に係る支援等を行う | |
| ・夜間、荒天時における避難指示等の発令基準の作成・避難誘導体制の検討 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町 | 近年の数値を並列に整理し検証中 | 気象台からの発表データを参照しつつ避難指示灯の発令基準を検討中 | 未実施 | 継続して協議中 | |
| ・江の川(下流)の水害リスクを踏まえ、商工会議所等と連携した企業向け水害(防災)教育及び大規模氾濫を想定した自衛水防の講習会や訓練の実施 | 協議会全体 | 関係者と協議したがコロナ禍により未実施 | コロナ禍を考慮し未実施 | 未実施 | 未実施 | |
| ・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップを作成し、洪水浸水想定区域内の各戸・事業所への配付やまごまごハザードマップによる災害リスクの現地表示の実施 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町 | デジタル化に併せ調整中 | デジタルハザードマップで浸水想定区域を変更中 | 検討の結果、変更なし | 検討の結果、変更なし | |
| 多様な防災活動を含むタイムラインの作成 | | | | | | |
| ・河川管理者、沿川自治体、住民、交通サービス、道路管理者等と連携したタイムラインの運用及び見直し | 協議会全体 | 減災協により適宜見直しを実施 | 減災協により適宜実施 | 減災協により適宜実施 | 減災協により適宜実施 | |
| 情報伝達、避難計画等に関する事項 | | | | | | |
| ・洪水時における河川管理者からの情報提供等(ホットラインの構築) | 協議会全体 | 実施 | ホットラインの年次更新を実施 | 都度検討 | 都度確認 | |
| ・ダム放流情報を活用した避難体系の確立 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町、国交省 | 情報の整理中 | 考慮中 | 都度検討 | 都度検討 | |

| 取組方針 | 取組機関 | 実施状況 | | | | |
|--|-------------------------|--------------------------------|---------------------------------|------------------------|---|-------|
| | | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和7年度 |
| 防災教育や防災知識の普及 | | | | | | |
| ・江の川（下流）における浸水イメージ動画の作成・公開 | 国交省 | | | | | |
| ・「川の防災情報」や地上デジタル放送のデータ放送、水害リスクラインの活用促進のための周知や二次元コード、SNSの有効活用 | 協議会全体 | 広報、HPにより周知 | 周知を実施 | 都度実施 | 広報誌等により周知 | |
| ・小中学校などと連携した江の川（下流）水系の洪水の特徴を踏まえた水害（防災）教育の普及・充実 | 協議会全体 | ハザードマップ学習会を実施（小学校） | ハザードマップの見方等について小学校教諭に助言（授業に関わる） | 都度実施 | 邑智中学校では授業時間に、大和小学校（1/24予定）では参観日に実施 | |
| ・住民の水防災意識の向上に資するイメージ動画等のツールを活用した、より実践的な防災教育の実施、ダムや堤防施設の機能等に関する定期的な住民への説明会や情報提供、避難訓練への参加促進を実施 | 協議会全体 | 自主防災組織が主体となった訓練を協働実施、防災学習会の開催 | 自主防災組織が主体となった訓練を協働実施、防災学習会の開催 | 防災アドバイザーを講師に迎え実施 | 防災専門の有識者を講師に、防災士や住民を対象として実施 | |
| ・スマートフォン等へのプッシュ型の洪水情報発信 | 国交省 | | | | | |
| ・住民一人一人の避難計画・情報マップ（マイ・タイムライン）の作成促進 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町、島根県、国交省 | 各自主防災組織の役員及び防災リーダーを担う防災士を対象に実施 | 各自主防災組織の役員及び防災士等を対象に実施 | 地区防災計画の作成にあわせ町内1集落で実施中 | 地区防災計画の作成に合わせ、町内2地区（浜原・長藤）で実施中 今後未作成地区において実施 | |
| 減災・防災に関する国の支援 | | | | | | |
| ・適切な土地利用の促進 | 国交省 | | | | | |
| ・地域防災力の向上のための人材育成 | 国交省 | | | | | |
| ・水防災社会再構築に係る地方公共団体への財政的支援 | 国交省 | | | | | |
| ・代行制度による都道府県に対する技術支援 | 国交省 | | | | | |
| ・災害時及び災害復旧に対する支援 | 国交省 | | | | | |
| ・災害情報の地方公共団体との共有体制強化 | 国交省 | | | | | |
| ②氾濫特性を踏まえた効果的な水防活動 | | | | | | |
| 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備 | | | | | | |
| ・洪水に対しリスクの高い箇所を監視する簡易水位計等の整備（再掲） | 国交省 | | | | | |
| ・避難行動等に資する情報提供設備の整備及び水位予測の精度向上（再掲） | 国交省 | | | | | |
| ・樋門の無動力化の推進 | 国交省 | | | | | |

○令和3年度～令和7年度における取組方針の実施状況

| 取組方針 | 取組機関 | 実施状況 | | | | |
|---|-------------------------|------------------------------------|---------------------------|--------------------------------|------------------------|-------|
| | | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和7年度 |
| 水防活動の効率化及び水防体制の強化 | | | | | | |
| ・消防団員と兼務する水防団員への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施及び人員の確保 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町 | 内水排除を対象とした講習会を開催、IPトランシーバーの配布と情報共有 | 内水排除を対象とした講習会を開催 | 6月に当該団員を集め、排水ポンプの操作訓練を実施(内水排除) | 都度、情報伝達(発信)を実施 | |
| ・江の川(下流)の重要水防箇所等洪水に対しリスクが高い区間について消防団員と兼務する水防団員や地域住民が参加する合同点検を実施 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町、国交省 | コロナ禍により未実施 | コロナ禍を考慮し未実施 | 未実施 | 消防(水防)団が単独で実施 | |
| ・水防活動の知識習得と技術力向上のため、総合防災訓練等と合わせて、水防専門家を講師とした講習会を実施 | 協議会全体 | コロナ禍により未実施 | コロナ禍を考慮し未実施 | 未実施 | 未実施 | |
| ・備蓄水防資機材情報の共有及び非常時における相互支援方法の確認 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町、島根県、国交省 | 共有について未実施 | 未実施 | 情報共有のみ実施 | 情報共有を実施 | |
| ・市庁舎の水害時における対応について、業務継続計画を策定及び機能確保のための対策の充実 | 江津市、川本町、邑南町 | 改訂について検討 | 改訂を検討 | — | — | |
| ・樋門操作に関する人員の確保と操作訓練の実施 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町、島根県、国交省 | 説明会は開催、操作訓練については、消防団により実施 | 説明会は開催、操作訓練については、消防団により実施 | 説明会を実施して頂き、訓練は必要に応じて実施 | 説明会を5月に実施し、訓練は必要に応じて実施 | |
| ③浸水を一日も早く解消するための排水対策 | | | | | | |
| 排水作業準備計画(案)の作成及び排水訓練の実施 | | | | | | |
| ・排水作業準備計画に基づく排水訓練の実施 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町、国交省 | 内水排除を対象とした講習会を開催 | 内水排除訓練を実施 | 必用に応じて実施 | 必要に応じて実施 | |
| ・排水設備の耐水性の強化 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町、島根県、国交省 | 被災害時において稼働し、不良箇所については修繕を実施 | 対処法についての検討を実施 | 未実施 | 排水施設・設備の点検を実施 | |

令和3年度～令和7年度における取組方針の実施状況

| 取組方針 | 取組機関 | 実施状況 | | | | |
|--|---------------------|--------------------------|-------------------|------------------|-------------------|-------|
| | | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和7年度 |
| ①住民自らが危機を認識した的確な避難行動を行うための取組 | | | | | | |
| 洪水氾濫を未然に防ぐ対策の推進 | | | | | | |
| ・堤防整備等 | 国交省 | | | | | |
| 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備 | | | | | | |
| ・洪水に対しリスクの高い箇所を監視する簡易水位計等の整備 | 国交省 | | | | | |
| ・避難行動等に資する情報提供設備の整備及び水位予測の精度向上 | 国交省 | | | | | |
| 想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等 | | | | | | |
| ・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図、氾濫シミュレーションの公表 | 島根県 | | | | | |
| ・想定最大規模降雨に対応したハザードマップに基づく避難計画の見直し(避難場所及び避難経路の検討、広域避難の必要性検討、隣接市町との洪水時の連絡体制の検討) | 江津市、川本町、美郷町、邑南町 | ハザードマップの修正等見直しを実施 | 未実施 | 未実施 | 未実施 | |
| ・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づく避難指示等を発令する範囲の見直し | 江津市、川本町、美郷町、邑南町 | 漏れがないよう実施した | 漏れが無いように実施した | 漏れが無いように実施した | 実施済み | |
| ・洪水浸水想定区域内の要配慮者（社会福祉施設等）利用施設の管理者が策定する避難確保計画作成等・訓練実施の支援や定住外国人、観光客等を対象とした避難情報の提供 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町 | 協議を実施し、避難確保計画を作成 | 実施済み | 実施済み | 実施済み | |
| ・夜間、荒天時における避難指示等の発令基準の作成・避難誘導体制の検討 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町 | 自主防災組織への説明会の実施 | 自主防災組織と協議を実施 | 自主防災組織と協議を実施 | 避難訓練未実施 | |
| ・江の川（下流）の水害リスクを踏まえ、商工会議所等と連携した企業向け水害（防災）教育及び大規模氾濫を想定した自衛水防の講習会や訓練の実施 | 協議会全体 | 未実施 | BCPの作成等協議を実施 | BCPについて継続的に協議を実施 | BCPについて継続協議 | |
| ・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップを作成し、洪水浸水想定区域内の各戸・事業所への配付やまるとまごこハザードマップによる災害リスクの現地表示の実施 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町 | ハザードマップを作成し、全戸（事業所含む）へ配布 | ハザードマップを作成し、全戸に配布 | 作成、配布済み | ハザードマップを更新し、HPへ掲載 | |
| 多様な防災活動を含むタイムラインの作成 | | | | | | |
| ・河川管理者、沿川自治体、住民、交通サービス、道路管理者等と連携したタイムラインの運用及び見直し | 協議会全体 | 見直しを実施 | 見直しを実施 | 見直しを実施 | 見直しを実施 | |
| 情報伝達、避難計画等に関する事項 | | | | | | |
| ・洪水時における河川管理者からの情報提供等（ホットラインの構築） | 協議会全体 | ホットラインを確認した | ホットラインを確認した | ホットラインを確認した | ホットラインを確認 | |
| ・ダム放流情報を活用した避難体系の確立 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町、国交省 | 避難体系を確立できた | 協力の実施 | 協力の実施 | 協力の実施 | |

| 取組方針 | 取組機関 | 実施状況 | | | | |
|--|-------------------------|--------------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|---------------------------|-------|
| | | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和7年度 |
| 防災教育や防災知識の普及 | | | | | | |
| ・江の川（下流）における浸水イメージ動画の作成・公開 | 国交省 | | | | | |
| ・「川の防災情報」や地上デジタル放送のデータ放送、水害リスクラインの活用促進のための周知や二次元コード、SNSの有効活用 | 協議会全体 | 周知を実施できた | 周知を実施 | 周知を実施 | 町アプリ等で周知 | |
| ・小中学校などと連携した江の川（下流）水系の洪水の特徴を踏まえた水害（防災）教育の普及・充実 | 協議会全体 | R3.9.16と9.28の2回矢上小学校4年生を対象に防災出前講座を実施 | 高原小学校区の児童に対して出前講座を実施 | 町内中学校等の職場体験時に防災学習を実施 | 町内中学校の職場体験時や、出前講座で防災学習を実施 | |
| ・住民の水防災意識の向上に資するイメージ動画等のツールを活用した、より実践的な防災教育の実施、ダムや堤防施設の機能等に関する定期的な住民への説明会や情報提供、避難訓練への参加促進を実施 | 協議会全体 | 町内12地区を対象に説明会を実施した | 町内自治会等で出前講座を実施 | 町内自治会等で出前講座を実施 | 町内自治会等で出前講座を随時実施 | |
| ・スマートフォン等へのプッシュ型の洪水情報発信 | 国交省 | | | | | |
| ・住民一人一人の避難計画・情報マップ（マイ・タイムライン）の作成促進 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町、島根県、国交省 | 自主防災組織、防災士へマイ・タイムライン作成研修を実施 | 自主防災組織、防災士に対してマイ・タイムライン作成研修を実施 | 自主防災組織、防災士に対してマイ・タイムライン作成研修を実施 | 未実施 | |
| 減災・防災に関する国の支援 | | | | | | |
| ・適切な土地利用の促進 | 国交省 | | | | | |
| ・地域防災力の向上のための人材育成 | 国交省 | | | | | |
| ・水防災社会再構築に係る地方公共団体への財政的支援 | 国交省 | | | | | |
| ・代行制度による都道府県に対する技術支援 | 国交省 | | | | | |
| ・災害時及び災害復旧に対する支援 | 国交省 | | | | | |
| ・災害情報の地方公共団体との共有体制強化 | 国交省 | | | | | |
| ②氾濫特性を踏まえた効果的な水防活動 | | | | | | |
| 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備 | | | | | | |
| ・洪水に対しリスクの高い箇所を監視する簡易水位計等の整備(再掲) | 国交省 | | | | | |
| ・避難行動等に資する情報提供設備の整備及び水位予測の精度向上(再掲) | 国交省 | | | | | |
| ・樋門の無動力化の推進 | 国交省 | | | | | |

○令和3年度～令和7年度における取組方針の実施状況

| 取組方針 | 取組機関 | 実施状況 | | | | |
|---|-------------------------|----------------------|----------------------|-------------------|-------------|-------|
| | | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和7年度 |
| 水防活動の効率化及び水防体制の強化 | | | | | | |
| ・消防団員と兼務する水防団員への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施及び人員の確保 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町 | 消防団各分団により随時実施した | 消防団により随時実施 | 消防団により随時実施 | 消防団で随時実施 | |
| ・江の川（下流）の重要水防箇所等洪水に対しリスクが高い区間について消防団員と兼務する水防団員や地域住民が参加する合同点検を実施 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町、国交省 | 消防団各分団により随時実施した | 消防団により随時実施 | 消防団により随時実施 | 消防団で随時実施 | |
| ・水防活動の知識習得と技術力向上のため、総合防災訓練等と合わせて、水防専門家を講師とした講習会を実施 | 協議会全体 | 未実施 | 未実施 | 未実施 | 11月に実施 | |
| ・備蓄水防資機材情報の共有及び非常時における相互支援方法の確認 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町、島根県、国交省 | 情報共有を実施 | 情報共有を実施 | 情報共有を実施 | 情報共有を実施 | |
| ・市庁舎の水害時における対応について、業務継続計画を策定及び機能確保のための対策の充実 | 江津市、川本町、邑南町 | 見直しの必要が無いため、未実施 | 見直しの必要が無いため未実施 | 見直しの必要が無いため未実施 | 未実施 | |
| ・樋門操作に関する人員の確保と操作訓練の実施 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町、島根県、国交省 | 6月に該当分団と役場職員で操作訓練を実施 | 7月に実施 | 7月に実施 | 8月に実施 | |
| ③浸水を一日も早く解消するための排水対策 | | | | | | |
| 排水作業準備計画（案）の作成及び排水訓練の実施 | | | | | | |
| ・排水作業準備計画に基づく排水訓練の実施 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町、国交省 | 未実施 | 新たに町で導入した排水ポンプの訓練を実施 | 消防団による排水ポンプの訓練を実施 | 消防団による訓練を実施 | |
| ・排水設備の耐水性の強化 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町、島根県、国交省 | 排水設備の点検・修繕を実施 | 排水設備の点検と修繕を実施 | 排水設備の点検と修繕を実施 | 点検を実施 | |

○令和3年度～令和7年度における取組方針の実施状況

| 取組方針 | 取組機関 | 実施状況 | | | | |
|--|---------------------|----------------------|------------------------|------------------------|------------------------|--------------------|
| | | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和7年度 |
| ①住民自らが危機を認識した的確な避難行動を行うための取組 | | | | | | |
| 洪水氾濫を未然に防ぐ対策の推進 | | | | | | |
| ・堤防整備等 | 国交省 | | | | | |
| 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備 | | | | | | |
| ・洪水に対しリスクの高い箇所を監視する簡易水位計等の整備 | 国交省 | | | | | |
| ・避難行動等に資する情報提供設備の整備及び水位予測の精度向上 | 国交省 | | | | | |
| 想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等 | | | | | | |
| ・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図、氾濫シミュレーションの公表 | 島根県 | 令和3年度以前に実施済みのため未記載 | 令和3年度以前に実施済みのため未記載 | 令和3年度以前に実施済みのため未記載 | 令和3年度以前に実施済みのため未記載 | 令和3年度以前に実施済みのため未記載 |
| ・想定最大規模降雨に対応したハザードマップに基づく避難計画の見直し(避難場所及び避難経路の検討、広域避難の必要性検討、隣接市町との洪水時の連絡体制の検討) | 江津市、川本町、美郷町、邑南町 | | | | | |
| ・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づく避難指示等を発令する範囲の見直し | 江津市、川本町、美郷町、邑南町 | | | | | |
| ・洪水浸水想定区域内の要配慮者（社会福祉施設等）利用施設の管理者が策定する避難確保計画作成等・訓練実施の支援や定住外国人、観光客等を対象とした避難情報の提供 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町 | | | | | |
| ・夜間、荒天時における避難指示等の発令基準の作成・避難誘導体制の検討 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町 | | | | | |
| ・江の川（下流）の水害リスクを踏まえ、商工会議所等と連携した企業向け水害（防災）教育及び大規模氾濫を想定した自衛水防の講習会や訓練の実施 | 協議会全体 | 要請がなく未実施 | 要請がなく未実施 | 要請がなく未実施 | 要請がなく未実施 | |
| ・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップを作成し、洪水浸水想定区域内の各戸・事業所への配付やまごまごハザードマップによる災害リスクの現地表示の実施 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町 | | | | | |
| 多様な防災活動を含むタイムラインの作成 | | | | | | |
| ・河川管理者、沿川自治体、住民、交通サービス、道路管理者等と連携したタイムラインの運用及び見直し | 協議会全体 | 運用及び実洪水を踏まえた見直し検討に協力 | 運用及び実洪水を踏まえた見直し検討に協力 | 運用および実洪水等による見直し検討に協力 | 運用および実洪水等による見直しに協力 | |
| 情報伝達、避難計画等に関する事項 | | | | | | |
| ・洪水時における河川管理者からの情報提供等（ホットラインの構築） | 協議会全体 | 県管理河川における情報提供を実施 | 八戸ダム及び県管理河川における情報提供を実施 | 八戸ダム及び県管理河川における情報提供を実施 | 八戸ダム及び県管理河川における情報提供を実施 | |
| ・ダム放流情報を活用した避難体系の確立 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町、国交省 | | | | | |

○令和3年度～令和7年度における取組方針の実施状況

| 取組方針 | 取組機関 | 実施状況 | | | | |
|--|-------------------------|--|---|---|------------------------------------|-------|
| | | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和7年度 |
| 防災教育や防災知識の普及 | | | | | | |
| ・江の川（下流）における浸水イメージ動画の作成・公開 | 国交省 | | | | | |
| ・「川の防災情報」や地上デジタル放送のデータ放送、水害リスクラインの活用促進のための周知や二次元コード、SNSの有効活用 | 協議会全体 | 水防情報システムや防災メールにより河川情報を発信 | 水防情報システムや防災メールにより河川情報を発信 | 水防情報システムや防災メールにより河川情報を発信 | 水防情報システムや防災メールにより河川情報を発信 | |
| ・小中学校などと連携した江の川（下流）水系の洪水の特徴を踏まえた水害（防災）教育の普及・充実 | 協議会全体 | 要請がなく未実施 | 要請がなく未実施 | 要請がなく未実施 | 桜江中学校、日貫小学校及び中央高校において出前講座を実施 | |
| ・住民の水防災意識の向上に資するイメージ動画等のツールを活用した、より実践的な防災教育の実施、ダムや堤防施設の機能等に関する定期的な住民への説明会や情報提供、避難訓練への参加促進を実施 | 協議会全体 | 新聞広報（考える県政）による情報発信 大田市（大園地区）において出前講座を実施 | 新聞広報（考える県政）による情報発信 大田市（大森地区）において出前講座を実施 桜江中学校と連携し、防災（治水）学習を実施（6/10、7/5、7/21計3回）（八戸川、八戸ダム） | ①新聞広報（考える県政）による情報発信 ②桜江中学校と連携し、防災（治水）学習（5/18）川のしくみ、5/26防災マップ、6/14ICT体験、計3回）を実施（八戸川、八戸ダム） | 石見養護学校職員に対して出前講座を実施 | |
| ・スマートフォン等へのプッシュ型の洪水情報発信 | 国交省 | | | | | |
| ・住民一人一人の避難計画・情報マップ（マイ・タイムライン）の作成促進 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町、島根県、国交省 | 要請がなく未実施 | 要請がなく未実施 | 要請がなく未実施 | 考える県政によりマイ・タイムラインの周知を実施（令和6年6月15日） | |
| 減災・防災に関する国の支援 | | | | | | |
| ・適切な土地利用の促進 | 国交省 | | | | | |
| ・地域防災力の向上のための人材育成 | 国交省 | | | | | |
| ・水防災社会再構築に係る地方公共団体への財政的支援 | 国交省 | | | | | |
| ・代行制度による都道府県に対する技術支援 | 国交省 | | | | | |
| ・災害時及び災害復旧に対する支援 | 国交省 | | | | | |
| ・災害情報の地方公共団体との共有体制強化 | 国交省 | | | | | |
| ②氾濫特性を踏まえた効果的な水防活動 | | | | | | |
| 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備 | | | | | | |
| ・洪水に対しリスクの高い箇所を監視する簡易水位計等の整備（再掲） | 国交省 | | | | | |
| ・避難行動等に資する情報提供設備の整備及び水位予測の精度向上（再掲） | 国交省 | | | | | |
| ・樋門の無動力化の推進 | 国交省 | | | | | |

○令和3年度～令和7年度における取組方針の実施状況

| 取組方針 | 取組機関 | 実施状況 | | | | |
|---|-------------------------|----------------|----------------|---|------------------|-------|
| | | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和7年度 |
| 水防活動の効率化及び水防体制の強化 | | | | | | |
| ・消防団員と兼務する水防団員への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施及び人員の確保 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町 | | | | | |
| ・江の川（下流）の重要水防箇所等洪水に対しリスクが高い区間について消防団員と兼務する水防団員や地域住民が参加する合同点検を実施 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町、国交省 | | | | | |
| ・水防活動の知識習得と技術力向上のため、総合防災訓練等と合わせて、水防専門家を講師とした講習会を実施 | 協議会全体 | 要請がなく未実施 | 要請がなく未実施 | 要請がなく未実施 | 要請がなく未実施 | |
| ・備蓄水防資機材情報の共有及び非常時における相互支援方法の確認 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町、島根県、国交省 | 水防計画による情報共有を実施 | 水防計画による情報共有を実施 | 水防計画による情報共有を実施 | 水防計画による情報共有を実施 | |
| ・市庁舎の水害時における対応について、業務継続計画を策定及び機能確保のための対策の充実 | 江津市、川本町、邑南町 | | | | | |
| ・樋門操作に関する人員の確保と操作訓練の実施 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町、島根県、国交省 | 要請がなく未実施 | 要請がなく未実施 | 要請がなく未実施 | 要請がなく未実施 | |
| ③浸水を一日も早く解消するための排水対策 | | | | | | |
| 排水作業準備計画（案）の作成及び排水訓練の実施 | | | | | | |
| ・排水作業準備計画に基づく排水訓練の実施 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町、国交省 | | | 排水ポンプ車による排水訓練(5/25、5/30、6/7、6/15計4回)を実施 | 排水ポンプ車による排水訓練を実施 | |
| ・排水設備の耐水性の強化 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町、島根県、国交省 | - | - | - | - | |

| 取組方針 | 取組機関 | 実施状況 | | | | |
|--|-----------------|--|--|---|--|-------|
| | | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和7年度 |
| ①住民自らが危機を認識した的確な避難行動を行うための取組 | | | | | | |
| 洪水氾濫を未然に防ぐ対策の推進 | | | | | | |
| ・堤防整備等 | 国交省 | | | | | |
| 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備 | | | | | | |
| ・洪水に対しリスクの高い箇所を監視する簡易水位計等の整備 | 国交省 | | | | | |
| ・避難行動等に資する情報提供設備の整備及び水位予測の精度向上 | 国交省 | ・大雨警報(浸水害)・注意報、洪水警報・注意報の基準見直しを実施。新基準の運用開始(総括作業)(令和3年6月8日より) ・記録的短時間大雨情報の改善(令和3年6月8日より)。 ・「キキクル(危険度分布)」通知サービスの細分化(令和3年6月8日より)。 ・警戒レベルと対応した高潮警報等に改善(令和3年6月8日より)。 ・線状降水帯がもたらす降り続く顕著な大雨への注意喚起(令和3年6月17日より)。 ・指定河川洪水予報の改善(令和3年6月1日より)。 ・防災気象情報と警戒レベルとの対応(令和3年出水期より)。 ・防災情報提供システムでキキクル(危険度分布)のメール通知を開始(令和3年6月3日より)。 | ①線状降水帯による大雨の可能性を半日程度前から呼びかけ(令和4年6月1日～) ②キキクル(危険度分布)の改善(令和4年6月30日～) ③大雨特別警報(浸水害)の指標を改善(令和4年6月30日～) ④指定河川洪水予報(国河川)の氾濫危険情報を予測でも発表(令和4年6月13日～) ⑤高潮の早期注意情報(警報級の可能性)を毎日発表(令和4年9月8日～) | 令和5年度の増員により「気象情報基準評価係」「流域治水対策係」を新設し、気象情報の基準見直し体制や流域治水に関する知見の蓄積を強化した。 大雨警報(浸水害)・注意報、洪水警報・注意報の基準について、評価及び検証を継続し、必要に応じ基準の見直しを行った。また、各種プロダクトの改善を随時実施し、HP等により公開した。 ①顕著な大雨に関する気象情報をより早く提供、線状降水帯による大雨の危機感を少しでも早く伝えるため、予測技術を活用し現在より30分程度早く発表(令和5年5月25日～) ②台風進路予報及び暴風警戒域をより絞り込んで発表、数値予報技術等の改善を踏まえ、台風進路予報の予報円の大きさ及び暴風警戒域を現在より絞り込んで発表(令和5年6月26日～) | 大雨警報(浸水害)・注意報、洪水警報・注意報の基準について、評価及び検証を継続し、必要に応じ基準の見直しを行った。 ・府県単位での「線状降水帯による大雨の半日前からの呼びかけ」の運用開始(令和6年5月28日～) ・府県/地方気象情報の文書構造(文書の構成順、項目の名称や書式、量的予想に係る表現等を全国で統一)の変更(令和6年6月13日～) | |
| 想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等 | | | | | | |
| ・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図、氾濫シミュレーションの公表 | 島根県 | | | | | |
| ・想定最大規模降雨に対応したハザードマップに基づく避難計画の見直し(避難場所及び避難経路の検討、広域避難の必要性検討、隣接市町との洪水時の連絡体制の検討) | 江津市、川本町、美郷町、邑南町 | | | | | |
| ・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づく避難指示等を発令する範囲の見直し | 江津市、川本町、美郷町、邑南町 | | | | | |
| ・洪水浸水想定区域内の要配慮者(社会福祉施設等)利用施設の管理者が策定する避難確保計画作成等・訓練実施の支援や定住外国人、観光客等を対象とした避難情報の提供 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町 | | | 令和5年度の増員により「要配慮者対策係」を新設し、要配慮者への支援を強化した。 <県内での取組例> ・松江市社会福祉協議会において、「大雨災害と気象台の発表する防災気象情報」と題した講演を行い、防災気象情報の理解を促進した。 ・令和5年度避難行動要支援者・個別避難計画実務研修(松江市、浜田市)において、「避難にむすびつく防災気象情報の利活用」と題した講演を実施し、避難計画作成等の支援をした。 ・外国人に対する職員の防災支援力向上のため、外国人サポーター養成研修に参加した。 | ・大田市介護サービス事業者協議会からの依頼を受け、2024/10/16にクアアマネージャーを対象に出前講座を実施 ・2025/2/16に益田市在住の外国人を対象に出前講座を実施 | |
| ・夜間、荒天時における避難指示等の発令基準の作成・避難誘導体制の検討 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町 | | | | | |
| ・江の川(下流)の水害リスクを踏まえ、商工会議所等と連携した企業向け水害(防災)教育及び大規模氾濫を想定した自衛水防の講習会や訓練の実施 | 協議会全体 | 新型コロナウイルス感染拡大による影響で、協力の依頼なし。 | 新型コロナウイルス感染拡大による影響等のため、協力の依頼なし。 | 協力依頼・要請がなく、未実施 | 協力依頼・要請がなく、未実施 | |
| ・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップを作成し、洪水浸水想定区域内の各戸・事業所への配付やまごまごハザードマップによる災害リスクの現地表示の実施 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町 | | | | | |
| 多様な防災活動を含むタイムラインの作成 | | | | | | |
| ・河川管理者、沿川自治体、住民、交通サービス、道路管理者等と連携したタイムラインの運用及び見直し | 協議会全体 | 江の川タイムラインにおいて、拡充された洪水予報等、新たな防災気象情報の追加を助言した。 | 出水期における江の川(下流)水害タイムラインの立ち上げ・運用に協力。検討会においては、運用方法等について計3回の江の川(下流)タイムライン立ち上げ・運用に協力助言を行った。 | | タイムライン見直しへの助言 | |

| 取組方針 | 取組機関 | 実施状況 | | | | |
|--|-------------------------|---|--|--|--|-------|
| | | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和7年度 |
| 情報伝達、避難計画等に関する事項 | | | | | | |
| ・洪水時における河川管理者からの情報提供等（ホットラインの構築） | 協議会全体 | 特になし | 特になし | 特になし | 指定河川洪水予報発表等におけるホットライン実施 | |
| ・ダム放流情報を活用した避難体系の確立 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町、国交省 | | | | | |
| 防災教育や防災知識の普及 | | | | | | |
| ・江の川（下流）における浸水イメージ動画の作成・公開 | 国交省 | | | | | |
| ・「川の防災情報」や地上デジタル放送のデータ放送、水害リスクラインの活用促進のための周知や二次元コード、SNSの有効活用 | 協議会全体 | 気象資料の照会を受けた際等の機会を捉え防災気象情報等の入手先のひとつとして「川の防災情報」を紹介した。 | 出前講座及び気象資料の照会を受けた際等の機会を捉え、防災気象情報等の入手先のひとつとして「川の防災情報」を紹介した。 【webによる市町村支援】 ・（令和4年5月26日～6月23日） 島根県内市町村防災担当者向けに、「気象防災ワークショップ（土砂災害編・洪水編）」を、web会議により計11回開催し、地域防災力の向上を支援した。 ・島根県内市町村防災担当者向けに、「あなたの町の予報官TV」と題した情報提供コンテンツを、毎週金曜日夕刻に「youtube」にて配信。週末にかけて、県内の気象に関する留意点等を動画にて平易に解説（異常気象が見込まれる際は、臨時配信）。 | 出前講座や気象資料の照会を受けた際に、防災気象情報等の入手先のひとつとして「川の防災情報」を紹介した。 （令和5年6月16日～7月3日） 島根県内市町村防災担当者向けに、「気象防災ワークショップ（土砂災害編・洪水編）」を、web会議により計10回開催し、地域防災力の向上を支援した。 島根県内市町村防災担当者向けに、「あなたの町の予報官TV」と題した情報提供コンテンツを、毎週金曜日夕刻に「youtube」にて配信。週末にかけて、県内の気象に関する留意点等を動画にて平易に解説（異常気象が見込まれる際は、臨時配信） | （令和6年6月26日～7月30日） 島根県内市町村防災担当者向けに、「気象防災ワークショップ（水害対策編）」を、web会議により計5回開催し、地域防災力の向上を支援した。 島根県内市町村防災担当者向けに、「あなたの町の予報官TV」と題した情報提供コンテンツを、毎週金曜日夕刻に「youtube」にて配信。週末にかけて、県内の気象に関する留意点等を動画にて平易に解説。また、早期注意情報で【中】又は【高】が発表された際は、臨時に配信した。 | |
| ・小中学校などと連携した江の川（下流）水系の洪水の特徴を踏まえた水害（防災）教育の普及・充実 | 協議会全体 | 新型コロナウイルス感染拡大による影響で、出前講座の依頼なし。 | 新型コロナウイルス感染拡大による影響等のため、出前講座の依頼なし。 | 協力依頼・要請がなく、未実施 | 協力依頼・要請がなく、未実施 | |
| ・住民の水防災意識の向上に資するイメージ動画等のツールを活用した、より実践的な防災教育の実施、ダムや堤防施設の機能等に関する定期的な住民への説明会や情報提供、避難訓練への参加促進を実施 | 協議会全体 | 新型コロナウイルス感染拡大による影響で、出前講座の依頼なし。 | ・（令和4年10月2日） 邑智郡消防協会研修会において、「防災気象情報の利活用について」と題した講演を実施し、防災知識の普及・啓発を行った。 ・（令和4年10月16日） 「島根県総合防災訓練」において、展示ブースを開設。広く一般住民に向け防災に関する展示・解説を実施し、防災知識の普及・啓発を行った。 | （令和5年10月29日） 「島根県総合防災訓練」において、展示ブースを開設。広く一般住民に向け防災に関する展示・解説を実施し、防災知識の普及・啓発を行った。 | 依頼があれば随時対応 | |
| ・スマートフォン等へのプッシュ型の洪水情報発信 | 国交省 | | | | | |
| ・住民一人一人の避難計画・情報マップ（マイ・タイムライン）の作成促進 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町、島根県、国交省 | | | | | |
| 減災・防災に関する国の支援 | | | | | | |
| ・適切な土地利用の促進 | 国交省 | | | | | |
| ・地域防災力の向上のための人材育成 | 国交省 | | | | | |
| ・水防災社会再構築に係る地方公共団体への財政的支援 | 国交省 | | | | | |
| ・代行制度による都道府県に対する技術支援 | 国交省 | | | | | |
| ・災害時及び災害復旧に対する支援 | 国交省 | | | | | |

令和3年度～令和7年度における取組方針の実施状況

| 取組方針 | 取組機関 | 実施状況 | | | | |
|---|-------------------------|------------------------------|---------------------------------|----------------|----------------|-------|
| | | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和7年度 |
| ・災害情報の地方公共団体との共有体制強化 | 国交省 | | | | | |
| ②氾濫特性を踏まえた効果的な水防活動 | | | | | | |
| 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備 | | | | | | |
| ・洪水に対しリスクの高い箇所を監視する簡易水位計等の整備(再掲) | 国交省 | | | | | |
| ・避難行動等に資する情報提供設備の整備及び水位予測の精度向上(再掲) | 国交省 | | | | | |
| ・樋門の無動力化の推進 | 国交省 | | | | | |
| 水防活動の効率化及び水防体制の強化 | | | | | | |
| ・消防団員と兼務する水防団員への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施及び人員の確保 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町 | | | | | |
| ・江の川（下流）の重要水防箇所等洪水に対しリスクが高い区間について消防団員と兼務する水防団員や地域住民が参加する合同点検を実施 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町、国交省 | | | | | |
| ・水防活動の知識習得と技術力向上のため、総合防災訓練等と合わせて、水防専門家を講師とした講習会を実施 | 協議会全体 | 新型コロナウイルス感染拡大による影響で、協力の依頼なし。 | 新型コロナウイルス感染拡大による影響等のため、協力の依頼なし。 | 協力依頼・要請がなく、未実施 | 協力依頼・要請がなく、未実施 | |
| ・備蓄水防資機材情報の共有及び非常時における相互支援方法の確認 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町、島根県、国交省 | | | | | |
| ・市庁舎の水害時における対応について、業務継続計画を策定及び機能確保のための対策の充実 | 江津市、川本町、邑南町 | | | | | |
| ・樋門操作に関する人員の確保と操作訓練の実施 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町、島根県、国交省 | | | | | |
| ③浸水を一日も早く解消するための排水対策 | | | | | | |
| 排水作業準備計画（案）の作成及び排水訓練の実施 | | | | | | |
| ・排水作業準備計画に基づく排水訓練の実施 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町、国交省 | | | | | |
| ・排水設備の耐水性の強化 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町、島根県、国交省 | | | | | |

令和3年度～令和7年度における取組方針の実施状況

| 取組方針 | 取組機関 | 実施状況 | | | | |
|--|---------------------|---|---|--|---|-------|
| | | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和7年度 |
| ①住民自らが危機を認識した的確な避難行動を行うための取組 | | | | | | |
| 洪水氾濫を未然に防ぐ対策の推進 | | | | | | |
| ・堤防整備等 | 国交省 | 江の川改修 | ①河道掘削・樹木伐採を実施(市村地区、川越地区) ②港地区防災集団移転促進事業の開始 ③川平町田の原地区土地利用一体型水防事業竣工 | 八幡地区、大貫地区の築堤工事の延伸 | 大貫地区の築堤工事、瀬尻・久料谷地区の築堤・護岸工事、川越地区の護岸工事を実施 | |
| 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備 | | | | | | |
| ・洪水に対しリスクの高い箇所を監視する簡易水位計等の整備 | 国交省 | R2年度に簡易水位計を4箇所整備済。 | ①小谷川排水樋門背後地に簡易カメラを設置 ②CCTVカメラを7箇所整備 ③危機管理型水位計を8箇所整備 | 簡易型河川カメラ4か所、危機管理型水位計2か所の更新 | 危機管理型水位計1か所の不具合を解消 | |
| ・避難行動等に資する情報提供設備の整備及び水位予測の精度向上 | 国交省 | 警戒レベルの配色に合わせて量水標をリニューアル | 指定河川洪水予報(国河川)の氾濫危険情報を予測でも発表(令和4年6月13日～) | ①水位表示板の更新・設置箇所を検討、次年度以降に現地対応の予定 ②指定河川洪水予報(国河川)の氾濫危険情報を予測でも発表(令和4年6月13日～) | ①指定河川洪水予報(国河川)の氾濫危険情報を予測でも発表(令和4年6月13日～) ②水位表示板の設計を実施、R7年度に現地設置予定 | |
| 想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等 | | | | | | |
| ・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図、氾濫シミュレーションの公表 | 島根県 | | | | | |
| ・想定最大規模降雨に対応したハザードマップに基づく避難計画の見直し(避難場所及び避難経路の検討、広域避難の必要性検討、隣接市町との洪水時の連絡体制の検討) | 江津市、川本町、美郷町、邑南町 | | | | | |
| ・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づく避難指示等を発令する範囲の見直し | 江津市、川本町、美郷町、邑南町 | | | | | |
| ・洪水浸水想定区域内の要配慮者(社会福祉施設等)利用施設の管理者が策定する避難確保計画作成等・訓練実施の支援や定住外国人、観光客等を対象とした避難情報の提供 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町 | 要望が無かったため実施無し | 新型コロナウイルスの感染拡大を考慮し未実施 | ①出前講座の調整時点で他機関から講座を受講済みであったため、今年度は未実施、来年度に実施予定 ②第1回減災対策協議会において、要配慮者利用施設の利用施設の避難確保計画作成・活用に関する情報提供を実施 | ①開催を要したが、調整がつかず開催できなかった ②減災対策協議会(第1回)幹事会において、要配慮者利用施設の利用施設の避難確保計画作成・活用に関する情報提供を実施 | |
| ・夜間、荒天時における避難指示等の発令基準の作成・避難誘導体制の検討 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町 | | | | | |
| ・江の川(下流)の水害リスクを踏まえ、商工会議所等と連携した企業向け水害(防災)教育及び大規模氾濫を想定した自衛水防の講習会や訓練の実施 | 協議会全体 | ・江津市商工会議所で講習会を実施予定(3月総会にて実施予定(3/25)) | 水害BOPを作成する企業を募るチラシを作成し、美郷町及び邑南町の商工会議所に150部ずつ配布 | ①江津市商工会議所職員に、水害BOP作成に関する説明を実施(7/19) ②JALまね島根おち地区本部を対象に避難行動等に関する出前講座を実施(8/16) | ①誠誠和商会様を対象に水害BOP策定支援を実施 ②水害BOPの作成を希望する企業を募集するためのチラシを作成、当事務所Webサイトへ掲載予定 ③川本警察署員を対象に水害タイムライン等に関する講習会を実施(6/26) | |
| ・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップを作成し、洪水浸水想定区域内の各戸・事業所への配付やまごまごハザードマップによる災害リスクの現地表示の実施 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町 | | | | | |
| 多様な防災活動を含むタイムラインの作成 | | | | | | |
| ・河川管理者、沿川自治体、住民、交通サービス、道路管理者等と連携したタイムラインの運用及び見直し | 協議会全体 | ・江の川(下流)水害タイムラインを6回立ち上げ・出水後に振り返りのためのアンケート及び検討会を実施 | ①江の川水害タイムラインを3回立ち上げ ②出水期前にタイムラインの運用方法の確認、出水期後に振り返りため検討会を実施 | ①江の川(下流)水害タイムラインを3回立ち上げ ②出水期前にタイムラインの運用方法等の確認、出水期後に水害タイムラインの運用等についてのアンケートを行い検討会を実施 | ①江の川(下流)水害タイムラインを4回立ち上げ ②出水期前に水害タイムラインの運用方法等の確認、出水期後に水害タイムラインの改善点等に関するアンケートを行い検討会を実施 | |
| 情報伝達、避難計画等に関する事項 | | | | | | |
| ・洪水時における河川管理者からの情報提供等(ホットラインの構築) | 協議会全体 | R3.8出水時に江津市・川本町・美郷町に川平・谷佐郷・都賀の水位について、ホットラインを実施。 | 江の川(下流)・高津川の流域自治体と台風接近3日前に情報共有のためWeb会議を実施。今後、松江地方気象台・島根県と協議予定 | 台風の接近が無かったため、Web会議による情報共有は未開催 | ①11月2日の大雨の際に、江津市・川本町・美郷町に川平・谷佐郷・川本・都賀水位観測所の水位について、ホットラインを実施 ②ホットラインでの伝達事項について、流域自治体と協議・調整を実施 | |
| ・ダム放流情報を活用した避難体系の確立 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町、国交省 | 江の川水系ダム洪水調節機能協議会を設置 | 江の川水系ダム洪水調節協議会における連絡体制の確認 | 江の川水系ダム洪水調節機能協議会に新設ダムの追加変更を実施 | 江の川水系ダム洪水調節協議会における連絡体制の確認 | |

令和3年度～令和7年度における取組方針の実施状況

| 取組方針 | 取組機関 | 実施状況 | | | | |
|--|-------------------------|--|---|---|---|-------|
| | | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和7年度 |
| 防災教育や防災知識の普及 | | | | | | |
| ・江の川（下流）における浸水イメージ動画の作成・公開 | 国交省 | — | — | 引き続き検討を行う | 江の川からの越水及び堤内地の浸水がイメージできる動画を作成 | |
| ・「川の防災情報」や地上デジタル放送のデータ放送、水害リスクラインの活用促進のための周知や二次元コード、SNSの有効活用 | 協議会全体 | マイタイムライン作成等の防災講習会において川の防災情報等の各種情報を紹介 | ①江の川だより第11号において、河川水位や河川カメラ情報の入手先として川の防災情報を周知 ②Twitterを活用した防災情報の発信 | ①江の川だより第17号において、避難行動の取組方法や防災情報を周知(QRコードの活用) ②Xを活用した防災情報等の発信 | ①江の川だより第23号において、マイタイムラインや川の防災情報の周知(QRコードの活用) ②Xを活用した防災情報等の発信 | |
| ・小中学校などと連携した江の川（下流）水系の洪水の特徴を踏まえた水害（防災）教育の普及・充実 | 協議会全体 | 11/19に郷田小学校4年生(17名)を対象に出前講座を実施 | 出前講座を実施 (6/23 郷田小学校) | 防災出前講座を実施 (1/29 川本小学校) | ①防災出前講座を実施 (9/18 郷田小学校) ②水生生物調査でマイタイムライン等に関する資料を配布(9/5 口羽小、9/6 郷田小、9/3 大和中、9/4 川本中、9/19 桜江中、10/9 邑智中) | |
| ・住民の水防災意識の向上に資するイメージ動画等のツールを活用した、より実践的な防災教育の実施、ダムや堤防施設の機能等に関する定期的な住民への説明会や情報提供、避難訓練への参加促進を実施 | 協議会全体 | 美郷町(6/15)、江津市桜江町(7/11)、川本町(10/10)において出前講座を実施 | ①江の川だより第10号～第14号を発刊 ②浸水想定区域図に関する出前講座資料を作成 | ①昭和58年7月豪雨から40年、平成30年7月豪雨から5年のパネル展を流域自治体の施設などで開催(7/24～8/31) ②江津市都野津町地区で防災出前講座(マイタイムライン等)を実施(7/30) ③みすみフェスティバルで、流域治水の取組などのパネル展を実施(11/11) ④昭和58年7月豪雨から40年に関する新聞広告を作成 ⑤江の川だより第16号～20号を発刊 | ①みすみフェスティバル2024にて、昭和58年7月豪雨に関するパネル展示を実施(11/9) ②江津市12地区の住民を対象に防災出前講座を実施(12/15) ③江の川だより(第22号～第26号)を発刊 | |
| ・スマートフォン等へのプッシュ型の洪水情報発信 | 国交省 | プッシュ型の洪水情報発信を引き続き実施 | プッシュ型の洪水情報発信を引き続き実施 | 対象とする出水はなかったが、プッシュ型の洪水情報発信は引き続き実施 | プッシュ型の洪水情報発信は引き続き実施 | |
| ・住民一人一人の避難計画・情報マップ（マイタイムライン）の作成促進 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町、島根県、国交省 | 美郷町(6/15)、江津市桜江町(7/10)、川本町(10/10)においてマイタイムライン作成支援を実施 | ①「昭和47年7月豪雨災害から50年」に関する新聞広告・展示パネル・記録資料の作成 ②流域自治体で「昭和47年7月豪雨災害から50年」に関するパネル展を実施 | 江津市都野津町地区でマイタイムライン等の防災出前講座を実施(7/30) | ①江津市12地区の住民を対象にマイタイムライン講習会を実施(12/15) ②マイタイムライン講習会の実施を希望する住民を募集するためのチラシを作成、当事務所Webサイトへ掲載し周知を実施 | |
| 減災・防災に関する国の支援 | | | | | | |
| ・適切な土地利用の促進 | 国交省 | — | — | 引き続き、情報提供を実施 | 引き続き、情報提供を実施 | |
| ・地域防災力の向上のための人材育成 | 国交省 | — | — | 支援要請はなく、未実施 | 支援要請はなく、未実施 | |
| ・水防災社会再構築に係る地方公共団体への財政的支援 | 国交省 | — | — | 該当無しのため未実施 | 該当無しのため未実施 | |
| ・代行制度による都道府県に対する技術支援 | 国交省 | — | — | 該当無しのため未実施 | 該当無しのため未実施 | |
| ・災害時及び災害復旧に対する支援 | 国交省 | — | — | 該当無しのため未実施 | 該当無しのため未実施 | |
| ・災害情報の地方公共団体との共有体制強化 | 国交省 | — | — | 該当無しのため未実施 | ホットラインでの伝達事項について、流域自治体と協議・調整を実施 | |

令和3年度～令和7年度における取組方針の実施状況

| 取組方針 | 取組機関 | 実施状況 | | | | |
|---|-------------------------|----------------------------------|--|---|---|-------|
| | | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和7年度 |
| ②氾濫特性を踏まえた効果的な水防活動 | | | | | | |
| 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備 | | | | | | |
| ・洪水に対しリスクの高い箇所を監視する簡易水位計等の整備(再掲) | 国交省 | R2年度に簡易水位計を4箇所整備済。 | ①小谷川排水樋門背後地に簡易カメラを設置 ②CCTVカメラを7箇所整備 ③危機管理型水位計を8箇所整備 | 簡易型河川カメラ4か所、危機管理型水位計2か所の更新 | 危機管理型水位計1か所の不具合を解消 | |
| ・避難行動等に資する情報提供設備の整備及び水位予測の精度向上(再掲) | 国交省 | 警戒レベルの配色に合わせて量水標をリニューアル | 指定河川洪水予報(国河川)の氾濫危険情報を予測でも発表(令和4年6月13日～) | ①水位表示板の更新・設置箇所を検討、次年度以降に現地対応の予定 ②指定河川洪水予報(国河川)の氾濫危険情報を予測でも発表(令和4年6月13日から継続) | ①指定河川洪水予報(国河川)の氾濫危険情報を予測でも発表(令和4年6月13日から継続) ②水位表示板の設計を実施、R7年度に現地設置予定 | |
| ・樋門の無動力化の推進 | 国交省 | R1年度に実施。(N=1箇所) | R4未実施 | 久座仁排水樋門において実施中(R6出水期前完了予定) | 久座仁排水樋門の無動力化を実施(R6年度完了) | |
| 水防活動の効率化及び水防体制の強化 | | | | | | |
| ・消防団員と兼務する水防団員への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施及び人員の確保 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町 | | | | | |
| ・江の川(下流)の重要水防箇所等洪水に対しリスクが高い区間について消防団員と兼務する水防団員や地域住民が参加する合同点検を実施 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町、国交省 | 新型コロナウイルス感染拡大による影響で、未実施。 | 美郷町職員と重要水防箇所2箇所を確認 | 川本町職員・川本町消防団員と合同で重要水防箇所の現地確認を実施 | 江津市、川本町と合同で重要水防箇所の現地確認を実施(6/10) 美郷町、邑南町と合同で重要水防箇所の現地確認を実施(6/12) | |
| ・水防活動の知識習得と技術力向上のため、総合防災訓練等と合わせて、水防専門家を講師とした講習会を実施 | 協議会全体 | 新型コロナウイルス感染拡大による影響で、未実施。 | 国交省職員・防災エキスパート・コンサルタントの共同で、梅雨時期前に堤防点検を実施 | 国交省職員・防災エキスパート・コンサルタントと共同で、梅雨時期前に堤防点検を実施 | 国交省職員と防災エキスパートの共同で、梅雨時期前(4/17)に堤防点検を実施 | |
| ・備蓄水防資機材情報の共有及び非常時における相互支援方法の確認 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町、島根県、国交省 | 水防協議会による情報共有を実施 | ①水防連絡会、洪水予報連絡会を当面開催 ②江の川谷地区(川本町)において、国交省・島根県・川本町・維持工事受注者の合同で仮締切堤防の設置訓練を実施 | 備蓄水防資材情報の共有および相互支援方法の確認 | ①水防連絡会、洪水予報連絡会、災害情報協議会を開催 ②川本町川本(谷地内)において、仮締切堤防の設置訓練を実施 | |
| ・市庁舎の水害時における対応について、業務継続計画を策定及び機能確保のための対策の充実 | 江津市、川本町、邑南町 | | | | | |
| ・樋門操作に関する人員の確保と操作訓練の実施 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町、島根県、国交省 | 尾原第2排水樋門において、操作訓練を実施。 | 本町救急内水排水機場の操作説明会を実施 | ①国交省職員・江津市職員、委託操作員を対象とした本町救急内水排水機場・川本排水機場の操作説明会を実施 ②国交省職員・各市町担当職員、樋門操作員を対象とした樋門の操作説明会を実施 | 各市町と樋門操作に関する委託契約を締結、樋門操作説明会を、5/9 川本町・美郷町、5/16 江津市にて実施 | |
| ③浸水を一日も早く解消するための排水対策 | | | | | | |
| 排水作業準備計画(案)の作成及び排水訓練の実施 | | | | | | |
| ・排水作業準備計画に基づく排水訓練の実施 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町、国交省 | R3.8豪雨時に谷住郷に排水ポンプ車を出動させ、内水排除を実施。 | ①本町救急内水排水機場の操作説明会を実施 ②国交省職員と維持工事受注者が合同で、排水ポンプ車と照明車の操作訓練を実施 | 国交省職員と災害時の対応を行う協力業者で、排水ポンプ車の合同操作訓練を実施 | 国交省職員と災害時の対応を行う協力業者で、排水ポンプ車・照明車の合同操作訓練を実施(江津市長田、川本町因原) | |
| ・排水設備の耐水性の強化 | 江津市、川本町、美郷町、邑南町、島根県、国交省 | 未実施 | 未実施 | - | - | |